

申込上の注意：

① 階級分類

ベーシックルール・トーナメント（小中学生）の各階級制限値は下記の通りです。

軽軽量級 【階級分類指数 140.1～160 ポイント】	軽重量級 【階級分類指数 220.1～240 ポイント】
軽量級 【階級分類指数 160.1～180 ポイント】	重量級 【階級分類指数 240.1～270 ポイント】
軽中量級 【階級分類指数 180.1～200 ポイント】	超重量級 【階級分類指数 270.1～310 ポイント】
中量級 【階級分類指数 200.1～220 ポイント】	無差別級 【階級分類指数 310.1 ポイント以上】

※ 軽軽量級以下の選手（140P以下）は出場できません。

② 階級分類指数の計算方法（小数点第1位まで算出）

階級の分類、ワンマッチの組合せの参考にしますので、申告内容は正確に記入してください。

階級分類指数は、身長（cm）＋体重（kg）＋学年数（下記の学年数早見表参照）の合計とし、体格差、及び、年齢による能力差、男女の性別差（一般的に運動能力に差が現れるとされる中学生以降）を考慮したものとします。

学年数 (C) 早見表	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
男	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
女	0	10	20	30	40	50	60	65	70	75

例) 身長 130.0cm、体重 26.4kg、2年生の男子の場合。学年数早見表より学年数 20 となりますので、

130.0+26.4+20=176.4P となり、軽量級（180P以下）に申込となります。

③ 計量

当日は選手受付後、申告内容に誤りがないか計量を行います。

幼児・小中学生は身長と体重です。申告内容の確認、階級分類指数差によるトーナメント勝ち上がりの決定は、計量時の測定値を採用しますので服装は自由とします。

申告内容を超過した場合、不利な条件での対戦や、試合に出場できない場合がございますので十分御注意ください。なお、自己責任による試合不出場は参加費を返還できません。

但し、少年期の選手が成長期にあること、各御家庭・道場と試合会場での測定誤差を考慮し、計量超過の場合は下記のように取扱います。

④ 申告内容の超過

『ベーシックルール・トーナメント【小中学生】』

- i) 超過 0.1～1P：対戦は認めますが、超過した選手、または、両者超過の場合は両者が、本戦開始時に「注意 2 を宣告された」状態から試合を開始します（延長戦には適用しません）。但し、勝ち上がった場合には、次の対戦相手との本戦時に再び適用します。
- ii) 超過 1.1～2P：対戦は認めますが、超過した選手、または、両者超過の場合は両者が、本戦開始時に「警告 1 を宣告された」状態から試合を開始します（延長戦には適用しません）。但し、勝ち上がった場合には、次の対戦相手との本戦時に再び適用します。
- iii) 超過 2.1P 以上：対戦を認めません。超過した選手の不戦敗、または、両者超過の場合は試合不成立で両者敗退となります（トーナメントは、次の対戦相手が不戦勝となります）。

『ベーシックルール・ワンマッチ【小中学生】』

- i) 20P 差以内で対戦を組みますので、どちらか、または両者が申告内容を超過しても両者のポイント差が 20P を超えない場合、対戦を認めます。重い選手が申告内容を超えず、軽い方の選手が申告内容を下回ったため 20.1P 以上になった場合も対戦を認めます。
- ii) どちらかの選手、または、両者が超過してポイント差が 20.1～21P になった場合は対戦を認めますが、超過した選手、または、超過した両者が、本戦開始時に「注意 2 を宣告された」状態から試合を開始します（延長戦には適用しません）。
- iii) どちらかの選手、または、両者が超過してポイント差が 21.1～22P になった場合は対戦を認めますが、超過した選手、または、超過した両者が、本戦開始時に「警告 1 を宣告された」状態から試合を開始します（延長戦には適用しません）。
- iv) どちらか、または、両者が超過してポイント差が 22.1P 以上になった場合は対戦を認めず、超過した選手の不戦敗、または、両者超過による試合不成立となります。

※ 申告内容の超過や無理な減量の無き様、指導者の皆様による御確認と御指導の徹底をお願いします。

申込〆切：9月6日（火）迄に、本部事務局・大会実行委員会事務局に提出。郵送の場合は必着。

服装・防具：下記の『選手個人』欄に記入されている物は、サイズ等の仕様がありますので、各自で御用意ください。

準備	義務	任意
選手個人	空手衣【女性のみ下にTシャツの着用を認める】 帯 すね当て（※注1） ファウルカップ【男性】（※注2） アンダーガード【4年生以上の女性】（※注2） チェストガード【4年生以上の女性】（※注3）	アンダーガード【3年生以下の女性】（※注2） チェストガード【3年生以下の女性】（※注3） ゴム製髪止め（※注5） マウスピース（※注6）
主催者	拳サポーター（※注4） ヘッドガード（※注5）	

※ 注1 布製で、足の脛・甲部分を覆っている物。極端に短い物・薄い物・硬質の物は不可。色は自由。

※ 注2 プラスチック製。金属製不可。男子は全員着用義務。4年生以上の女子は着用義務。安全のため、3年生以下の女子もなるべく着用することが望ましい。（女子用標準推奨品 ISAMI 社製 SS-6）。

※ 注3 4年生以上の女子は着用義務。安全のため、3年生以下の女子もなるべく着用することが望ましい。パット部分の厚みが 15mm 以下で、胸部のみを覆う物。硬質プラスチック・金属製・洞不可（標準推奨品 Bodymaker 社製 2JCHS/ISAMI 社製 L-8303）。

※ 注4 ミズノ社製 27HA76562（赤/赤コーナー用）・27HA76527（青/白コーナー用）。指定の製品であれば個人所有の物を使用可。

※ 注5 長髪の選手はヘッドガードが緩みやすいので、ゴム製の髪止めで中央から二つに分けて結んでください。金属製髪止め不可。

※ 注6 特に高学年においては、安全のため使用することが望ましい。

※ コンタクトレンズ・装飾品（貴金属類）は使用禁止です。ミサンガはテーピングで固定してください（但し布製で平坦な物のみ）。

保 険：当連盟加盟道場及び協力道場には、スポーツ安全保険の御加入をお奨めしております。

負傷等の事故が起きた場合、応急処置はしますが、その後は各道場の指示に従ってください（試合当日、選手は保険証を持参）。

事務局：NPO 法人 フルコンタクト空手道推進連盟 フルコンファイト大会実行委員会事務局

〒349-0101 埼玉県蓮田市黒浜 1633-1 空手道 超越塾 内 担当：横田靖司

TEL 090-2524-7136/048-768-7786 E-mail chouetsu-juku@h4.dion.ne.jp